



MONTHLY NEWS

# 京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2018  
2月号  
No.514

## ターナー 風景の詩<sup>うた</sup>

と き / 2月17日(土)~4月15日(日) 10:00AM~6:00PM  
と ころ / 京都文化博物館 (月曜休館)  
京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888

J. M. ウィリアム・ターナー (1775-1851) は、イギリスで最も偉大な画家であり、風景画の歴史においても最も独創的な画家のひとりである。卓越した技法によって、嵐の海景、崇高な山、穏やかな田園風景など、自然の多様な表情を描くとともに、歴史風景画にも取り組んだ。光と空気に包まれた革新的な風景表現は、今日においても多くの芸術家にインスピレーションを与えている。

ロンドンに生まれたターナーは20代の若さでイギリス美術の最高権威、ロイヤル・アカデミーの正会員となった。イギリス国内はもとより、フランス、スイス、イタリア、ドイツなどヨーロッパ各地を旅行し、多くの風景画を描いた。また詩集の挿絵や地誌に関する出版物など多くの版画も残している。

本展は、4つの章(地誌の風景、海景、イタリア、山岳)を設定し、各章に相応しい作品をスコットランド国立美術館などイギリス各地と日本国内から選りすぐって紹介、最新の知見をもとにターナー芸術を再考し、その核心に迫るものである。紹介の作品は、海が持つパワーを絵で表現しようと果敢に挑戦した作品のひとつで、ターナー自身が晩年に買い戻そうと試みたがとうとう叶わなかったというエピソードが残されている。



「嵐下側の海辺にいる漁師たち、時化模様」  
1802年展示、油彩・カンヴァス

## ゴッホ展 — 巡りゆく日本の夢 —

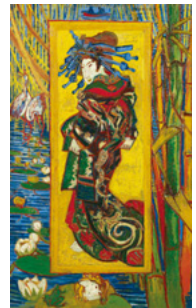
と き / 1月20日(土)~3月4日(日) 9:30AM~5:00PM  
と ころ / 京都国立近代美術館 (2/12以外の月曜と2/13休館)  
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

1853年オランダに生まれたフィンセント・ファン・ゴッホは、1886年にパリに移り、この地でさまざま刺激を受けながら自らの絵画表現を模索するのだが、そこで大きな役割を果たしたものが日本の浮世絵だった。彼は浮世絵版画を収集し、それを模写した油彩画を描き、構図や色彩を学び取っていく。さらに浮世絵をはじめとする美術作品や日本を紹介した文章を咀嚼しながら、独自の日本イメージを醸成していくのである。1888年には芸術家たちの共同体を作ろうと南仏のアルルへ赴き、この地をしばしば日本と重ね合わせていたことが分かる。ゴッホにとって日本は創意の源であり、夢にまで見た理想郷だった。1890年、ゴッホはパリ近郊のオーヴェール=シュル=オワーズで亡くなった。そしてその後、今度は日本人がこの画家を賞賛し、理想化するようになった。ゴッホが最晩年に交友を持ったオーヴェールの医師ガシェの一族のもとには、3冊の芳名録が残されている。そこには、1920年代に憧れの画家の終焉の地を訪れ、その足跡をたどった日本の画家や文学者たち240名あまりの署名が記されている。本展では、ファン・ゴッホと日本との相互の関係に2部構成でスポットを当てて構成している。



「画家としての自画像」  
1887 / 88年

※作品はいずれもファン・ゴッホ美術館 (フィンセント・ファン・ゴッホ財団) 蔵  
Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)



「花魁(溪斎英による)」  
1887年

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	3/1	3/2	3/3							
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土							
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	保存と修理の文化史																→3/4																					
	3F	祇園祭一役行者山の名宝																→4/1																					
		京都府新鋭選抜展2018																ターナー 風景の詩 (うた) 展											→4/15										
	4F																																						
	5F	貸展示室(5F/洋室・150㎡×4室・6F/和室・畳敷70畳×3室、45畳×1室)のご相談は 京都文化博物館企画事業担当 (075-222-0895)までお気軽にご相談ください。																京都工芸繊維大学 デザイン・建築学課程 卒業研究 作品展2018											第12回 墨聚展										
6F																	京都工芸繊維大学 大学院デザイン学専攻 修了制作展2018											← 第18回五色百人一首 京都府大会											
別館	京都府新鋭選抜展2018																京都工芸繊維大学 建築学専攻 修了制作展2018											ARTISTS' FAIR KYOTO											講演会
京都学・歴史彩館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	京都府立京都学・歴史彩館 開館記念展覧会 「京の四季風景」展 (前期)																京都府立京都学・歴史彩館 開館記念展覧会 「京の四季風景」展 (後期)											→3/13											

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	31	32	33									
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土									
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		(3F) ゴッホ展 巡りゆく日本の夢 (4F) 「国画創作協会生マル」「創作工芸の萌芽」「フォーブの画家たち」「森村泰昌ゴッホの部屋を訪れる」																														→3/4									
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		特別企画 貝塚廣海家コレクション受贈記念 豪商の蔵-美しい暮らしの遺産-															特集展示 雛まつりと人形															→3/18									
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	再整備工事のため、本館閉館中 (別館のみ開館。)																														→3/18									
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	別館	成安造形大学 卒業制作展	京都市立芸術大学 作品展関連展示	川島テキスタイル スクール修了展	第42回 新芸術京都展	第9回 楽と写真文化交流展	→3/4																																		
	1F	共生の芸術祭 (絵画・工芸 他)	第2回 日本画 グループ展 伸伸	京滋二科会員会友展 (洋画・彫刻)	Philia展 (洋画)	示現会京都作家展 (洋画)	→3/4																																		
	2F	FEB展 (洋画)	第4回 KIRARI25 日本画展	第9回 はてなし会 (洋画)	第13回 彩り・絨ぐ ~それぞれの2018~	示現会 京都作家展(洋画)	→3/4																																		
3F																																									
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	当館はリニューアル工事のため、2017年1月から2018年春頃まで休館いたします。 開館日は決まり次第、お知らせいたします。																																								
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	表象への祈り 吉伸正直展 (祝日以外の月曜休館)																																								
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	小木曾誠展-残跡 COLOR-(洋画)	王培=Wang Pei=展 (日本画)	加藤清和 作陶展	辻村 塊 陶展																																				
	グランド ホール	五代 眞清水藏六 茶陶展	三谷慎 レリーフ彫刻展	傘寿記念 四代 西村徳泉 茶陶展	癒しの風景美を求めて 吉田伊佐展 (洋画)																																				
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	フランス近代・現代 絵画展	絵画・版画バザール	清閑寺室四代 杉田祥平茶陶展	マーク・エステル絵画展	櫻井聡 油彩画展																										→3/6									
	アート サロン	7 colors	松崎勝美石彫展	染付の器と陶人形 大野淳一・寿恵二人展	屏風・和額セール	釘町彰展																										→3/6									
	ミュージアム																																								
中信美術館 上京区下立売池小路東入 417-2323	所蔵品展「三浦景生と同時代の作家たち」 (月曜休館)																														→3/15										
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	休館中																														→4/5										
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	第5回 統 京都日本画新展	生誕60周年記念 くまのパティントントム展																													→3/4										
会場	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	31	32	33										
アートギャラリー-北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	KMN展覧 -日本画三人展-	vendange (京都造形大日本画2人展)		青は藍より出でて藍より青し (京都造形大日本画3人展)										京都精華大選抜 グループ展					丸岡未来 個展 (日本画)					→3/5																
	2F			9:51 (京都造形大染織4人展)																																					
Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122	現代洋画 てくてく展 vol.6 (月曜休廊)										休廊										世界ノ際開 佛敎大学美術部 学外展・卒業制作展					休廊					萌展-MEBAE- 日本画					透明になったラベルシート -あとのかたち-					→3/4
アートギャラリー-博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	常設展																														ポストカード展 (月曜休廊)										
アートギャラリー-鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805	糸を手繰るように 田中・松浦・柴田 大山・多喜										糸を手繰るように 高・鈴木・黒崎・神谷 横田・段										糸を手繰るように 三森・谷本・丹羽 長尾・岡部・神先																				
綾小路ギャラリー-武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787																															龍谷大学 美術部展										
イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	常設展示																																								
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設 (貸画廊受付中)																																								
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展示																																								
延寿堂ギャラリー-ソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	常設展 (陶磁器、ガラス、テキスタイル etc.) (木曜休廊)															八田亨展 (陶) (木曜休廊)															→3/13										
御池画廊 北区小山上北総町20-2 492-3083	洋画/日本画常設展 (日・祝休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙郎・熊谷守一 他																																								
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	日本画・洋画常設展																																								
画廊えんじゅ 東山区三条通古川町東入ル 090-1481-5867	4月3日に本格的に画廊オープンします。															プレオープン企画 千冬展																									

企: 企画および常設を中心に活動する画廊 貸: 貸画廊

## 表象への祈り 吉仲正直展

と き／1月27日(土)～3月25日(日) 10:00AM～6:00PM  
と ころ／何必館・京都現代美術館 (月曜休館 但し2/12は開館)  
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

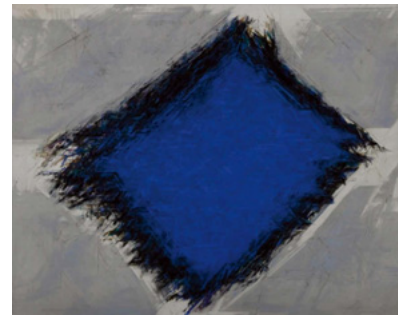
このたび「表象への祈り 吉仲正直展」を開催いたします。

吉仲正直(1942-2016)は大阪に生まれ、早稲田大学において美術史を学びます。大学卒業後就職しますが、26歳の時に画家になることを決意し、油絵やテンペラなど、様々な技法を独学で習得します。

1989年には現代日本美術展において東京国立近代美術館賞を受賞するなど、その実力は高く評価されています。また、大阪芸術大学では長年にわたり教鞭をとり、後進の育成にも尽力しました。

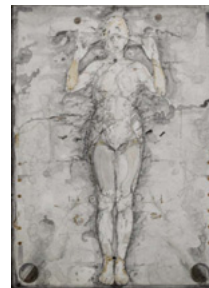
吉仲の作品は、年代により大きく変化していきますが、一貫して線描に特徴があります。デッサンする行為を「実践哲学」と位置付け、制作された作品は、現代美術のなかにおいて特異な存在感を放ちます。

本展覧会では、最晩年に制作された未発表の作品を含め、代表作約50点を展覧する初めての回顧展になります。この機会に是非御高覧ください。



「サヨウナラ 反照 PEACOCK BLUE」  
2006年

○記念出版『表象への祈り 吉仲正直作品集』 3,240円



「備忘録(智・感・情)」  
1977年



「語 III」2000年

## S・ルウィット R・マンゴールド ミニマルアート二人展

と き／2月6日(火)～2月26日(日) 12:00～5:30PM  
と ころ／ギャラリー白川 (月曜休廊) (東山安井信号東入ル南下ル)  
京都市東山区祇園下河原上弁天町430-1 ☎075-532-2616

アメリカのアート史において、1960年から1970年代に起こったアートに、ミニマルアートがあります。

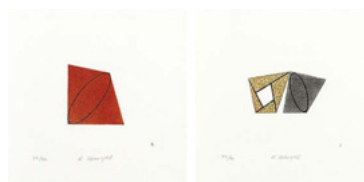
ミニマルとは、「最小の」「極小の」といった意味で、装飾的なものを一切排除して形態や色彩等の要素を最小限にとどめ、視覚的単純さを追求するため、シンプルなフォルムが特徴です。

ミニマルアートは、ファッションや音楽、建築へと広がり、また、コンセプチュアルアートやインスタレーションを生みだしていきます。

今展では、ギャラリーコレクションから、ロバート・マンゴールドとソル・ルウィットの版画作品を展示いたします。マンゴールドは、平面幾何学的形態を様々な組み合わせることによって平面の可能性を追求。また、ミニマルアートやコンセプチュアルアートの先駆者であるソル・ルウィットは、グリッド、色、線といった要素に焦点をあてて展開していきます。ご高覧下さいませ。



Sol Lewitt 「Untitled (The Paris Review)」1983  
102×72cm



Robert Mangold 「PAGES」1989  
12点セットより 35×35cm



Robert Mangold 「C Yellow,」Aquatint in Colors, 1979 66×150cm



Sol Lewitt 「Arcs, Circles and Grids」  
1972 171×92cm



## 平井明 陶展 ～記憶の層～

と き／2月9日(金)～2月21日(水) 10:00AM～6:00PM  
 ところ／京都陶磁器会館2階ギャラリー

平井さんは、有機的なフォルムに沿って線状の加飾が施された、端正な造形を制作されます。

この線状の加飾は「彩紋積層」と呼ばれ地層のイメージからつくられたものです。奈良県の唐古・鍵遺跡からほど近い場所に工房を構える彼は、風化した遺跡からの出土品と、自身の心の奥底の記憶との間にかすかな共通点を感じ、その感覚を具現化しようと制作されています。また、それを見た人の感覚が、彼自身の抱くかすかな記憶の感覚と共鳴すれば、と考えておられます。

本展では、オブジェを中心に器なども展覧いたします。あなたの「記憶の層」を辿りながらご覧になってはいかがでしょうか。

### 平井 明 陶歴

- 1975年 奈良市に生まれる
- 1994年 京都府立陶工高等技術専門学校 卒業  
宇治 朝日焼にて修行(2000年まで)
- 2000年 唐古・鍵遺跡のある奈良県田原本町にて独立
- 2006年 日本伝統工芸近畿展「新人奨励賞」  
(以降 毎年入選)  
「日本経済新聞社賞」(2013年)  
「奈良県教育委員会教育長賞」  
(2015年)  
「日本工芸会賞」(2016年)
- 2011年 日本伝統工芸展 入選  
(以降 2014～2018年 毎年入選)
- 2015年 陶美展 入選  
「茨城交通賞(優秀賞)」(2016年)
- 現在 日本工芸会 正会員



「彩紋積層香炉」

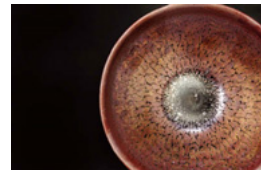
## 横山工房展 ～鉄釉の世界～

と き／2月9日(金)～2月21日(水) 10:00AM～6:00PM  
 京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

横山工房は、染付、結晶釉、練込みの技術を有し、とりわけ鉄釉・天目釉に関して高い知識と技術を持たれ、後進の育成にも力をいれられています。その油滴天目は、落ち着いた色調が特徴的です。茶碗や酒器などの制作はもちろん、山椒魚の箸置きなども可愛らしく、鉄釉の新たな一面が垣間見えます。本展では茶碗、酒器、茶器、小物など、鉄釉が施された様々な作品を展覧いたします。お気に入りの逸品を探しに「鉄釉の世界」をお楽しみください。

### 横山工房 (横山真理子・直範)

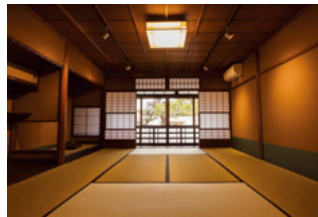
- 1980年 京都東山に横山工房「真窯」を開窯
- 横山真理子 陶歴  
京都工芸美術作家協会作家協会会員 日本伝統工芸会準会員
- 1976年 嵯峨美術短期大学 専攻科卒業 (岩淵重哉氏、東憲氏、近藤潤氏、大西政太郎氏に師事)
- 1979年 京展 新匠工芸会展 90明日への茶道美術公募展 入選  
女流陶芸展 新人賞受賞
- 2007年～日本伝統工芸近畿支部展 日本伝統工芸展 入選、  
2016年 日本伝統工芸近畿支部展 京都新聞賞受賞
- 横山直範 陶歴  
元京都市産業技術研究所研究部長 京都美術工芸大学特任教授  
京都市立芸術大学非常勤講師 独)京都市産業技術研究所講師  
東洋陶磁学会会員 日本伝統文化学会会員
- 1980年 信州大学大学院工学系研究科修士課程  
(ガラス工学、粘土工学) 修了
- 1981年 京都府立陶工職業訓練校 (図案科) 卒業
- 1980～1989年 昭和製陶株式会社 勤務 (彫塑家 船津英治氏、陶芸家 加藤庄氏に師事)
- 1989年～2014年 京都市産業技術研究所 勤務  
磁器技術(釉薬・素地・焼成) 研究に従事
- 2014年～京都美術工芸大学 勤務



## 〔新入会画廊紹介〕

### 画廊えんじゅ Gallery Enzyu

所在地：〒605-0028 京都市東山区三条通古川町東入分木町76  
 TEL：050-3557-1723  
 URL：//www.galleryenju.com  
 E-mail：galleryenju@galleryenju.com  
 代表者名：山田 文  
 画廊区分：貸／企画画廊  
 営業時間：11:00AM～6:00PM  
 定休日：月曜日  
 貸料金：¥120,000 (1週間)



2階10畳の間



画廊全景



間取り

画廊えんじゅは、2018年4月にオープンする三条通に面した東西線東山駅直近の明治築の京町家を修復した本格的な町家画廊です。1階は格子から作品が透けて見える風情のある展示が可能となっております。2階の3つの座敷があり一番大きな座敷には座敷には違棚や床の間も備えており京町家の落ち着いた空間に様々な作品を展示して頂けます。是非一度お気軽に見学にお越し下さいませ。4月3日の本オープンからはオープニング企画として著名な作家の先生方の企画展の開催を予定しております。



「三つの門」2015年

### 画廊えんじゅ プレオープン企画 千冬展

墨と面相筆一本によるモノクロ作品を主とする新進気鋭の作家です。

開催期間 2月20日(火)～2月25日(日)

### 経歴

平成25年「FACE 2013 第1回損保ジャパン美術賞展」入選

平成27年「第33回上野の森美術館大賞展」入選

平成29年「FACE 2017 損保ジャパン日本興亜美術賞展」入選

会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	31	32	33					
		曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
企	画廊 きよみず	東山区清水五条坂 525-2062	日本画常設展																																			
企	画廊 後素堂	中京区新町丸太町下ル 231-0938	貸画廊受付中																																			
企	画廊 たづ	東山区神宮道三条西入ル 771-8225	日本画常設展 (日祝休廊)																																			
貸	ざおんギャラリー八坂	東山区祇園町南側 525-1717	貸画廊受付中																																			
企	ギャラリー 梧桐	左京区岡崎南御所町40 752-2058	貸画廊受付中																																			
貸	ギャラリー M	中京区錦業師高倉西 221-0979	節分狂言と女人寄席展 (松本祐佳) (月曜休廊)																	冬旅と雪景展 (松本祐佳) (月曜休廊)																		
貸	ギャラリーカト	1F 青木喜美作品展 「しあわせの色と かたち」 2F 中京区寺町御池下ル 231-7813	シニアペインティングスクラブ展							佛教大学写真 研究部卒展							渡辺玄一個展							橘大学写真部卒展							→3/4							
企	ギャラリーかもがわ	上京区堀川出水西入 432-3558																																				
貸	ギャラリー 祇園小舎	京都市大宮区大宮 551-3828	京都女子大写真部 私の視点							横田尚子 糸展							垣内悦江 ちぎり絵展							STADIOARCOBALRNO ステンドグラス教室展							→3/4							
貸	ギャラリー 吉象堂	中京区三条柳馬場東 221-3955																		うるおい漆展 京漆器																		
企	ギャラリー Create 洛	中京区丸太町通堺町角 708-7898	玉井人道展 -花鳥の世界- (日本画)							ギャラリー企画 創造する画家たち展 赤木睦代・荒瀬隆造・齋藤真成・進藤博子・高井道夫 高谷光雄・田島健次・多納三野・野村久之 (洋画) (月曜休廊)														日本画七體展 岩井晴香・片山樹雄・倉元敏見・島田 理恵・高田学・丸山勉・山内登喜雄 (日本画)							能勢まゆ子展 (洋画)				→3/4			
企	Gallery G-77	小川通丸太町下ル 090-9419-2326	常設展 (Gallery Collection)																																			
企	ギャラリー K	中京区寺町二条下ル西側 255-7518																		はな・花・HANA展																		→3/3
貸	ギャラリー 恵風	1F 左京区丸太町東大路東 771-1011 2F	石橋志郎展 (平面) (月曜休廊)							松井沙都子展 (インスタレーション)							田井昭江展 (陶芸)							京都造形美術大学 版工房展 石黒紀子・田中奈津子 (陶芸・平面)							→3/4							
			藤平三穂展 (陶芸)							贈り物展							堤加奈恵・間島尚美展 (テキスタイル・陶芸)																					
会場		日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	31	32	33					
		曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土					
貸	ギャラリー 佐野	中京区寺町錦業師西北角 221-2767	ご利用お申し込み受付中																																			
企	ギャラリー 三条祇園	中京区寺町通御池上ル 221-6401																																				
企	ざらりい 思文閣	東山区古門前大和路東入 761-0001	常設展																																			
企	ギャラリー 白川	東山安井東一筋日南 532-2616	R.マンゴールド、S.ルウィット/ミニマルアート版画二人展 (月曜休廊、12:00~6:00PM)																																			
貸	ギャラリー 翔	左京区北山通下鴨中通東 724-8154	春まちか! (絵画・陶器・染色他)							アートでつながる展 (版画 他) (月曜休廊)														福猫展 (絵画・陶器 他)							Faire-fun- (お花とアクセサリー)							→3/4
貸	ギャラリー 16	東山区三条通白川橋西入ル 751-9238	BACK AND FORTH 想園 (Sの迷宮) 柏原えつと展 (月曜休廊)																																			
企	ギャラリー 創	中京区河原町御池上ル 251-0522	古画・日本画・洋画常設展																																			
貸	ギャラリー 象鯨	中京区姉小路柳馬場東 253-0738	貸ギャラリー受付中																																			
貸	ギャラリー Little House	下京区室町四条下ル 090-9977-1559	澄蒼書展																	匠の建築家展 (かわな工業)							ちいさな どうぶつ園							→3/11				
企	ギャラリー 鉄齋堂	東山区新門前東山西 531-6164	常設展 (近代京都画壇の作品) (6・9・18・19・28日休廊)																					大美アートフェア (大阪美術倶楽部 出店)							常設展 (近代京都画壇の作品) (6・9・18・19・28日休廊)							
企	ギャラリー なかむら	中京区姉小路河原町東 231-6632																																				
貸	ギャラリー 中井	京都府私立中学・ 高等学校美術工芸教育 研究会会員作品展 中京区木屋町三条上ル 211-1253																		ヒロクメ「楽園の月」 ~ヒロクメが描く 日本とハワイの月~																		
企	ギャラリー 白梅園	北区北野上白梅町G3 461-0427	白崎信子ガラス作品展																																			
貸	ギャラリー ヒルゲート	1F 中京区寺町三条上ル 231-3702 2F	第2回 世代をつなぐ 京都の日本画							野上徹個展 (創画)							Lim Bee Ling 版画展							増田実 パステル画展							キノプリント2018 (京都精華大学)				→3/4			
企	ギャラリー 美楽堂	東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展																																			
貸	ギャラリー マロニエ	3F 河原町四条上ル東側 221-0117 4F 5F	Gen展 (平面・立体)							渡部慶二郎展 (金工)							IACK 2018 (総合)							精華大学陶芸コース 進級制作展 (陶芸)							梅原育子 (陶)				中村實 (平面)			

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

1981年創業以来、当会会員として活動されてきた「アートスペース虹」が、2017年12月をもってその活動を終了されました。

